

報道関係者各位

2021年6月1日
株式会社ディアイティ

企業のインシデント・レスポンスを支援するクラウドサービスを開始 第1弾に「CSIRT Cloud with CrowdStrike」 ～ 企業ネットワークの他、テレワーク環境等のセキュリティを大幅に強化 ～

サイバーセキュリティ対策の No.1セキュリティソリューションカンパニーを目指す株式会社ディアイティ(本社:東京都江東区、代表取締役社長:戸田 勝、以下ディアイティ)は、企業ネットワークやテレワーク環境等で発生したサイバー攻撃を遠隔からインシデント・レスポンスの支援をするクラウドサービス「CSIRT Cloud」を2021年6月1日から提供開始いたします。

その第1弾となる「CSIRT Cloud with CrowdStrike」は、CrowdStrike Falcon[®]プラットフォーム と連携し、パソコン、スマートフォン、タブレット、サーバ、クラウドワークロードを常時監視します。サイバー攻撃を検知した時には、企業の CSIRT やシステム担当者のインシデント・レスポンスを遠隔から支援します。



「CSIRT Cloud with CrowdStrike」は、CrowdStrike Falcon[®]プラットフォームが検知したアラートを起点として、検知端末をネットワークから自動隔離する「封じ込め」及び「調査」等を実施し、日本語でお客様に通知するクラウドサービスです。

最長1年間 CrowdStrike Falcon[®]プラットフォームのログを保管するとともに、万が一インシデントが発生した場合であっても、情報セキュリティ業界屈指の精鋭部隊がデジタル・フォレンジック、ログ調査、危機管理等、ディアイティの各種サービスへとスムーズに移行することができるため、お客様には安心していただくことができます。

■提供価格

オープンプライス

「CSIRT Cloud with CrowdStrike」は監視対象 100 台から提供が可能となります。

■販売ターゲット

一般企業、製造業、金融、医療、教育機関、等

■CrowdStrike について

CrowdStrike® Inc.(Nasdaq:CRWD)は、サイバーセキュリティのグローバルリーダーであり、セキュリティ侵害を阻止するためにゼロから構築したエンドポイント・ワークロード保護プラットフォームにより、クラウド時代のセキュリティを再定義しています。CrowdStrike Falcon®プラットフォームは、軽量なシングルエージェントによるアーキテクチャで、クラウドスケールの人工知能(AI)を活用し、リアルタイムで組織全体の保護・可視化を提供するとともに、ネットワーク内外でエンドポイントに対する攻撃を防止します。独自の CrowdStrike Threat Graph®を採用した CrowdStrike Falcon®は、世界で最も高度なセキュリティデータプラットフォームのひとつとして、世界中から取得した週 5 兆件のエンドポイント関連イベントをリアルタイムで相関分析しています。

CrowdStrike が提供するクラウドネイティブの Falcon プラットフォームは、お客様の環境の保護機能とパフォーマンスを高め、短期間で価値を提供します。

■ 株式会社ディアイティについて

ディアイティは、1985年12月に設立され、東京都江東区に本社を置くコンピュータネットワーク及びセキュリティに特化した企業です。ネットワークの安定運用のための製品やネットワーク・セキュリティのための製品の開発及び提供、システム構築、情報セキュリティコンサルティング、フォレンジックサービスなど幅広く手掛けています。

■お問い合わせ先

〒135-0016 東京都江東区東陽三丁目 23 番 21 号 プレミア東陽町ビル

株式会社ディアイティ

電話番号 : 03-5634-7655

E-mail : press@dit.co.jp

dit Web サイト : <https://www.dit.co.jp/>

dit 製品ページ : <https://www.dit.co.jp/service/security/monitoring/edr/>

※株式会社ディアイティは、フューチャーグループの企業です。

※フューチャー株式会社(東証一部:4722)は持株会社です。

(http://www.future.co.jp/company_profile/future_group/)